ラインいのほとりで

最終号

さようならBasel また来るヨ号!!増刊号!!

編集:西田、西林、領家、吉良、橋本　2010.8.29(SUN)

Baselの印象
転居したい
オードリの旧宅へ
29 Aug 2010

Muß i ich den.
さようならBasel
また来るヨ
29 Aug. 2010
山上紘志

教会堂の礼拝は、イスラム、ヒンズー、ユダヤ教、キリスト教、アボリジニーの祭儀といったもの、なかなか良いものでした。バッハの合唱もすばらしかった。
大聖堂のアルプホルンも聞けて幸わせ。
民族、宗教のちがいを超えて
NO NUK!　山上弘代子

80歳を超えて、「げんのう」
京都　三宅成俊　68歳
(広島のDr Yokoroと間違えられた。)
IPPNWコングレス参加は、回を重ねる毎に、理解も深まり、全体像も徐々に明らかになるとともに、分野に応じて結んできました。直接的には通訳の方と色んな出会いがあった参加者の方々のお影(陰)です。感謝を申します。
le 29 août (August) / 2010

ワークショップ
「傘か、それとも標的か？拡大核抑止を解体する」に参加して。　松井和夫
「核兵器は廃絶すべきだが、核攻撃の可能性があるのなら、核の傘も、やむを得ないと考える人が多い」、「核の傘から出るためには、非核地帯を作ること」などの考えが共有されたと思う。拡大核抑止が核廃絶の最大の障害となっており、及び核抑止というドグマ、非核地帯と核兵器禁止条約の両者を宣伝することの重要性などについてスピーチした。

小島修司(保連)
IPPNWに今回、初参加しました。色々と内情を知り、今後反核運動に生かしていきます。

各国の
今日は学生と医学教育について話しました。何年制か？研修期間は？どこで研修するの？何のDr.になりたい？と話していましたが、やっぱり5年生からしか病棟に出られない、患者さんに会えない　日本の医学教育は時代遅れですね。もっとたくさん話したかったです(><)
秋田大学　5年　中村まなび

8/29(日)　宗教(?)は武器
しれた。文化・伝統の違い
洗脳された欧州の「神」とかな
みた気がする。バッハの音楽は
神に合いまス。日本でよくご坊
さんがまてきこうはなりませんね!
(武田)